

新潟県

Niigata Construction Technology Center

2021 春号

## 建設技術センターだより

市町村紹介コーナー

## 糸魚川市

[上越エリア]

代表的な  
ジオサイトの  
一つ!

## 弁天岩

弁天岩は、海底火山の噴火によってできたもので、航海安全の神である弁財天がまつられています。

頂上に立つ灯台は、2016年に日本ロマンチスト協会により「恋する灯台」に認定され、漁港に出入りする漁船と砂浜の恋人たちを静かに見守るロマンティックな道標となっています。

## CONTENTS

## ■特集

- 02 市町村紹介コーナー  
糸魚川市
- 04 発注者支援事業紹介
- 05 けんせつセミナー2021のご案内  
クリエイティブセミナーのご案内
- 06 「新潟県土木部汎用コンクリート二次製品及び  
工場等承認一覧表(商品台帳)」の概要紹介
- センターINDEX
- 07 雪のことば・雪のころ
- 08 編集後記

## 08 新潟の地酒巡り

合名会社  
渡辺酒造店

米作りから酒造りまで一貫生産



一般財団法人

新潟県建設技術センター

<http://www.niigata-ctc.or.jp/>

〒950-1101 新潟市西区山田2522-18 TEL.025-267-4804 FAX.025-267-4854

☎0120-733-308



# 糸魚川市

Itoigawa

## 糸魚川市のプロフィール

面積 / 746.24km<sup>2</sup>

人口 / 41,237人(令和3年3月1日現在)

世帯数 / 17,268世帯(同上)

<https://www.city.itoigawa.lg.jp/>

糸魚川市は、新潟県の最西端に位置し、南は長野県、西は富山県と接しています。

市域には、中部山岳国立公園と妙高戸隠連山国立公園、親不知・子不知県立自然公園、久比岐県立自然公園、白馬山麓県立自然公園を有し、海岸、山岳、渓谷、温泉など変化に富んだ個性豊かな自然に恵まれています。また、森林資源やヒスイ・石灰石等の鉱物資源や水資源など地域資源が豊富で、フォッサマグナについては日本列島生誕の謎を秘めた世界的な学術資源となっています。

平成27年11月、ジオパークプログラムがユネスコの正式事業とされたことにより、日本初の世界ジオパーク「糸魚川ジオパーク」は、「糸魚川ユネスコ世界ジオパーク」になりました。

代表的な  
ジオサイトの  
一つ!

糸魚川市

## 天下の険として有名な 親不知・子不知海岸

かつては北陸道最大の交通の難所として、断崖絶壁と荒波が旅人の行く手を阻みました。

現在は道や鉄道が整備され通行に支障はなくなりましたが、親不知記念広場から海岸線を眺めれば、当時の苦難が想像できます。

pick up!



奴奈川姫

結婚35周年を  
「ヒスイの聖地糸魚川」で祝う

ひ す い  
**翡翠婚**



糸魚川市は国石「ヒスイ」の国内随一の産地であり、古事記には出雲大社の主祭神「大国主命(オオクニマシノミコト)」がヒスイを持つ奴奈川姫(ヌナカワヒメ)の霊力や賢く麗しい魅力にひかれ、求愛にきたラブロマンスが残されています。ヒスイは古くからここ糸魚川市で加工され、全国に広がっていったとされており、幸福や繁栄の象徴として珍重されてきました。

## 翡翠婚のツアーを商品化!

結婚記念日は、25周年の「銀婚式」や50周年の「金婚式」がよく知られていますが、35周年は「翡翠婚式」とされており、世代的には、子どもが独立し、これまでの夫婦の絆を再確認し、新たな充実した時間をスタートする時期です。

2020年12月の2日間、ヒスイの聖地である糸魚川市で、結婚35周年を祝う「翡翠婚」を商品化するためのモニターツアーが実施され、上越地域在住の5組が参加しました。古来から「成功と繁栄」をもたらす、宝石の中でも「固い石」とされるヒスイ。参加された夫婦は、お互いの感謝を伝え合い、ヒスイのような固い絆を再確認する機会となりました。モニターツアーの参加者からいただいた意見を参考に、内容をブラッシュアップし、今年6月から商品化を本格化させます。



上越地域在住の5組が参加。



手紙の交換では、感極まり涙する場面も。



宿泊先の温泉宿では、夫婦水入らずの貴重な時間を過ごしました。

Topics!

## トワイライトエクスプレス再現車両



日本の豪華寝台特急の先駆けとして約四半世紀にわたり大阪～札幌間を運行した「トワイライトエクスプレス」。糸魚川市では、2020年8月にJR西日本から譲り受けた実際の客車備品の一部を活用し、「A寝台(スイート)」と「食堂車」の一部を再現した車両を製作しました。車両内に設置されている備品の一部は、実際の車両で使用されていた客車備品を、車両は糸魚川産の杉を使用しています。多くの人から愛された往年のトワイライトエクスプレスは、当市の職人技術と英知が集結された珠玉の一品として生まれ変わり、糸魚川ジオステーションジオパル内で皆さまと新たな時を刻んでいます。

### トワイライトエクスプレスで貸切お食事



トワイライトエクスプレスを貸切にし、往時を懐かしみながら、仕出しのお食事を味わっていただくことができます。設定日の中から希望日とお店をお選びいただき、糸魚川市観光協会までお申し込みください。詳しくは観光協会HPをご覧ください。

# 発注者支援事業紹介



## 湯之河内梶屋敷停車場線 大平工区 道路改良その2工事

### 工事概要

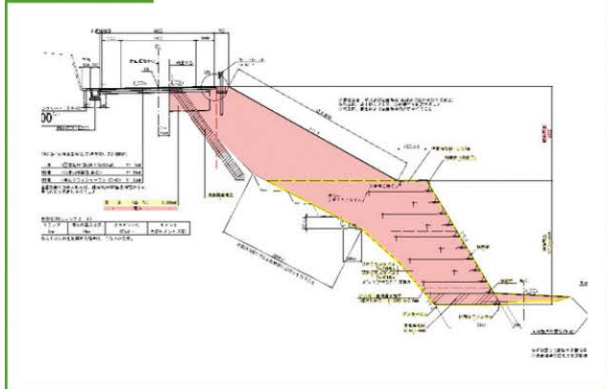
一般県道湯之河内梶屋敷停車場線は、二級河川早川沿いに位置し、沿線集落と国道8号を結ぶ生活道路であるとともに、焼山温泉や笹倉温泉、月不見(つきみず)の池等の観光地へアクセスする道路です。また、活動を活発化している新潟焼山の避難道路としても重要で、一次及び二次救急医療を担う「糸魚川総合病院」にも繋がる「命の道」です。事業区間は幅員が狭く、車両のすれ違いが困難な状況となっています。当事業は、現地域住民の生活道路及び観光地へのアクセス道路、災害時の避難経路としての機能を強化し、道路交通の安全及び円滑化を確保することを目的に現道を拡幅する事業です。

### 工事内容

- 工事名 / 防雪県凍 第1039-00-00-01号  
湯之河内梶屋敷停車場線  
大平工区 道路改良その2工事
- 工期 / 令和元年11月～令和2年12月
- 発注者 / 新潟県 糸魚川地域振興局 地域整備部 道路課
- 工事内容 / 補強土盛土工 2,100m<sup>3</sup>  
補強土壁工 2,952m<sup>2</sup>  
盛土工 路体盛土2,750m<sup>3</sup>、路床盛土200m<sup>3</sup>



横断面



立会状況



施工前



竣工



### 現場技術員 から一言

現場技術員 木村 聡美

当工事はジオテキスタイル補強盛土及び路体・路床盛土を構築し、現況幅員約4mから6mに道路を拡幅する工事でした。盛土の品質確保に留意しながら施工を行い、施工時には施工ステップや敷均し・転圧状況の確認、仕上がり時には不良個所の有無や締め固めの適正さなどの確認を入念に行ったことで、沈下など認められず無事に竣工することが出来ました。

今後も発注者支援業務を通して技術力向上に努め、地域の安全・安心の確保と地域社会の発展に寄与していきたいと思っております。

# けんせつセミナー 2021のご案内



県、市町村職員、建設事業関係者を対象に、多様化する建設課題に適切に対応できる視野と民間技術の発達に対応できる技術的能力の向上などを目的として「けんせつセミナー」を実施しています。



けんせつセミナー2021 開催予定

No	研修名	受講対象者			CPD 認定
		県	市町村	民間	
1	初任者技術研修	○	○		○
2	土質・地質調査I(基礎編)	○	○		○
3	土質・地質調査II(応用編)	○	○		○
4	雪氷技術	○	○	○	○
5	土木施工管理	○	○		○
6	道路設計	○	○	○	○
7	斜面对策技術	○	○	○	○
8	橋梁I(下部工の設計・施工編)	○	○	○	○
9	橋梁II(上部工の設計・施工編)	○	○	○	○
10	道路舗装の調査・設計・施工(上越会場)	○	○	○	○
11	道路舗装の調査・設計・施工(新潟会場)				
12	[NEW]仮設構造物の設計と施工(「設計照査」を自分で行えるために)	○	○	○	○
13	コンクリート構造物の維持管理(新潟会場)	○	○	○	○
14	コンクリート構造物の維持管理(上越会場)				
15	自然災害時の危機管理(一部リニューアル)		○		○
16	[NEW]ICT施工および災害対応における最新技術の活用事例	○	○	○	○
17	[NEW]公共工事発注者のコンプライアンス	○	○		

新型コロナウイルス感染拡大防止を理由に、開催の有無について変更する場合がございます。決まり次第HPに掲載いたします。

# クリエイティブ セミナーのご案内

県、市町村などの職員を対象として、これからの社会資本整備に向けて必要とされる幅広い知識や本質を的確に捉える能力の向上を図るための研修「クリエイティブセミナー」を、県土木部との共催により実施しています。今年度も魅力あるクリエイティブセミナーを計画しております。



詳細が決まり次第HPに掲載いたします。多数のご参加をお待ちしております。  
詳しくは当センターHPをご覧ください。▶ <http://www.niigata-ctc.or.jp/>

# 「新潟県土木部汎用コンクリート二次製品及び工場等承認一覧表(承認台帳)」の概要紹介



## 1. 新潟県土木部汎用コンクリート二次製品及び工場等承認一覧表(承認台帳)とは

新潟県土木部が発注する建設工事において、施工者等の「品質規格証明業務」及び、監督職員の「材料確認業務」の省力化を図ることを目的に、工事に使用する「汎用コンクリート二次製品」について、品質等が適当と認められ承認された製品について台帳にしたものです。

## 2. 承認台帳の対象となる製品の種類

製品種類	内容説明
① 積ブロック類	・道路や河川などの法面で、法勾配が1割より急な場合に使用するブロック類。
② 張ブロック類	・河川護岸などの法面で、法勾配が1割以下の緩やかな場合に使用するブロック類。
③ 連結(節)ブロック類	・河川護岸又は法面等で、ブロック相互を鋼線又は鉄筋等で連結可能な構造のブロック類。
④ 道路用コンクリート側溝類等	・道路用コンクリート側溝・自由勾配側溝・側溝用蓋

注)上記のうち、JIS規格品、「新潟県農地部規格コンクリート二次製品製造工場指定要綱」で指定を受けた製品、国土交通省北陸地方整備局の「土木用コンクリート製品設計便覧」掲載品で「製造品質認定書」を有する製品は除きます。

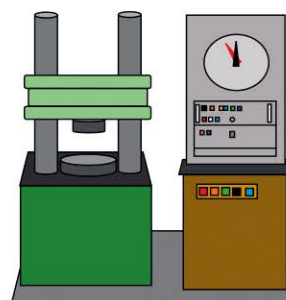
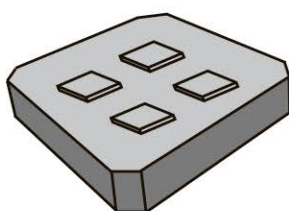
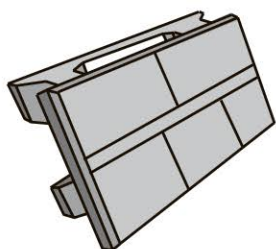
## 3. 審査事項、承認台帳への登載について

審査は毎年、以下の事項について行います。

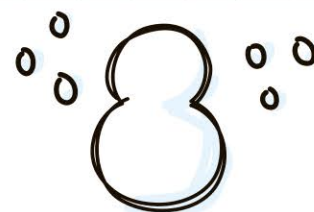
### ①「汎用コンクリート二次製品の品質に関する事項」

### ②「汎用コンクリート二次製品を製造する工場の製造設備及び検査設備に関する事項」

審査の結果、品質等が適当と認められ、承認された「汎用コンクリート二次製品」については、「新潟県土木部汎用コンクリート二次製品及び工場等承認一覧表(承認台帳)」に登載されます。また、新潟県土木部技術管理課のホームページに掲載されます。



# 雪のことば・雪のこころ



## 2020年～21年の大雪災害

国立研究開発法人防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター 上石 勲

今冬は、2020年12月中旬から2021年2月にかけて新潟県内で大雪となりました。特に、新潟県上越地方の平野部では、昭和61年以来、35年ぶりの大雪となり、大雪による被害や交通網の遮断による社会的影響も出ています。

### (1) 集中豪雪と被害の状況

今冬は、時間的に大量に降る集中豪雪とその被害が複数回発生しています。

#### ① 2020年12月15日～17日

新潟県中越地方を中心に2～3日間で2mの集中した降雪があり、関越道で2000台以上の車が滞留し、50時間以上の通行止めとなりました。

#### ② 2021年1月17日～19日

新潟県上越地方の海岸平野部を中心に大雪となり、上越市高田で最大積雪深249cmを記録。海岸部の直江津地区や柿崎区などでも大雪となり、雪の重みによる家屋や農業用ハウスの倒壊も発生し(図1、2)、高田中心市街地は、一斉雪おろしも行われました(図3)。また、消雪パイプの設置されていない狭隘道路では、道路除雪が進まず、長期間の通行止めと車の使えない不自由な生活を余儀なくされたところも多くみられました(図4)。

#### ③ 2021年2月16日～18日

1月と同様上越地方の平野部で大雪となり能生観測点でも1日で70cm近くの雪が積もり、北陸道と国道8号の通行止めも発生しました。

### (2) 今後留意すべき点

今年3月には糸魚川市で土砂災害も発生しています。大量の融雪水や降雨が土砂に供給されたことが大きな要因であったことが推定されます。今年は大雪でしたので、山間部には遅くまで雪が残り、このような土砂災害やブロック状に雪が崩落する現象も発生する可能性があります。これからも注意・警戒を継続してください。



図1 建物の倒壊(上越市)



図2 ビニールハウスの倒壊(上越市)



図3 一斉雪下ろし(上越市)



図4 狭隘道路の堆雪状況(上越市)

特集

vol.17

# 新潟の地酒巡り

全国的にも評価が高い新潟の清酒。  
そのおいしさの秘密を紹介します。

糸魚川市の酒蔵

## 合名会社 渡辺酒造店

米作りから酒造りまで一貫生産

自社栽培を始めてから19年目になります。ほぼ全量自社栽培米で酒造りをしています。根知谷は雪深い山里ですが、その豊かな自然環境を日本酒に映し出すようにスタッフ全員で苗作りからすべて取り組んでいます。



代表  
渡辺 吉樹



- 1.『根知男山 蔵元分離酵母仕込』酒蔵の敷地内に咲くツツジの花から分離した天然酵母で醸造したお酒です。自社栽培の五百万石との組み合わせは、ほのかに野趣(やしゅ)を感じさせる軽妙な味わいが特徴です。
- 2.『Nechi 2019 根知谷産五百万石一等米』2019年産の五百万石は、8月中旬にフェーン現象に遭いましたが品質は良く、酒質もバランス良く仕上がりました。五百万石ならではの繊細な香味をお楽しみ頂けます。
- 3.『DOMAINE WATANABE(ドメヌ ワタナベ)』日本酒の世界にも原料米から一貫生産するメーカーがあることを広く消費者に知ってもらうために立ち上げたブランドです。ほぼ全量自社栽培の酒蔵ならではの日本酒です。



合名会社渡辺酒造店  
〒949-0536  
新潟県糸魚川市根小屋1197-1  
TEL. 025-558-2006  
FAX. 025-558-2273  
<https://nechiotokoyama.jp/>

## テロワールを語れる日本酒

酒蔵のある根知谷は、新潟県の西端、糸魚川市中心部から白馬・松本方面へ向かう国道148号線(塩の道街道)沿いにある小さな谷です。翡翠で有名な姫川の支流、根知川は日本百名山の雨飾山と頸城駒ヶ岳を水源として、根知谷の田んぼに豊富な農業用水を供給してくれます。

東西に開けた地形は日当たりが良く、朝方は山から風が吹きおろし、日中は山に向かって風が吹き上げます。稲の生育には最適な風です。また、根知谷は緩やかな傾斜で田んぼが広がっています。豊富な農業用水をきめ細かく出し入れしやすく、高品質米の栽培に必要な条件を兼ね備えています。

栽培品種は新潟県オリジナル品種の酒造好適米「五百万石」と「越淡麗」です。時々「山田錦は作らないのか」と聞かれますが、それは兵庫県が原産の品種なので作りません。新潟県の地酒、更には根知谷の地酒を追究していくと、新潟県産米は当然のこと、品種も新潟県オリジナル品種だけで酒造りをするのは自然な流れです。

農村部は過疎化・高齢化が加速度的に進んでいます。熟練の酒米生産者はどんどんリタイアしていて、今までの栽培技術や経験知が継承されないかもしれません。当酒造では20代から40代の社員が農業後継者として育っています。これからの地域営農を担う人材としても期待されています。

日本酒はこれまで製造技術を以って商品価値としてきましたが、これからは「産地」という要素(ワインでいうテロワール)が加われば、更に楽しみの奥行きが広がる可能性があります。自社栽培による米作りから酒造りまでの一貫生産(ドメヌ・スタイル)を一人でも多くの皆さんに知って頂ければ、日本酒の未来は明るいと確信しています。

編集後記

寒い冬も終わりを迎え、暖かな春の日差しが心地よい季節となりました。令和3年度最初の新潟県建設技術センターだよりでは、糸魚川市様と合名会社渡辺酒造店様を特集させていただきました。ご協力いただき厚くお礼申し上げます。新しい年度となり、職員一同気持ちを入れ替えて業務に励んでいくとともに、新潟県建設技術センターだよりをより多くの皆様に手に取っていただけるよう、魅力的な情報を発信して参ります。お気軽にご意見等お寄せください。今後ともよろしくお願い申し上げます。

編集委員 総務部 高橋 かほり

